

年 度 評 価 シ ー ト

課名 高齢者福祉課

施設の名称 静岡市静岡老人ホーム	指定管理者名 (福) 静岡市厚生事業協会
<p>1 履行状況</p> <p>業務仕様書及び事業計画書に従って適切に履行されている。</p> <p>(1) 入所者に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者ごとに担当する支援員、生活相談員を決め、看護師や栄養士と共に個別支援計画を作成し、毎月開催されるサービス検討会議で入所者の要望に近づくことができるよう支援方法が検討されている。 ・ 介護サービス利用者については、介護事業所とも連携し、支援計画を作成している。また、各区高齢介護課と情報交換を行い、入所者の処遇について検討している。このように、関係機関との連携を強化し、入所者の処遇について検討がなされている点が高く評価できる。 ・ 外部講師によるクラブ活動の一部はコロナ禍により中止したが、代替行事としてゲーム大会などが企画され、施設生活のサービス維持に努めている。 ・ 食事について、入所者に嗜好調査を実施し、食事メニューに反映させている。また、クリスマス等の季節行事に合わせたメニューや入所者がメニューを選択できるようにするなど、入所者の満足度向上に努めている。 <p>(2) 施設の維持管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種法令に基づく法定点検が適切に行われている。 ・ 省エネや節電を目的によしずやパーティションの設置を行い、利用者の負担にならないよう配慮して、物価高騰による影響を抑えるよう試みた。 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年8月、利用者に新型コロナウイルスの罹患が確認され、施設内で感染が急拡大した。およそ1カ月間で利用者56名、職員11名が陽性者となった。その間、感染対応を行いつつ、入所者の生活を維持したことは高く評価できる。 	
<p>2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情受付箱や意見箱に意見はないが、積極的に利用者の意見、要望を聞くようにしている。 ・ 法人内の他施設と共同で第三者委員会を設置し、利用者意見の共有や解決を図るよう体制を整えている点は、複数の施設を有する社会福祉法人の利点が活かされている。 	
<p>3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者へのアンケートでは、施設での生活に満足・やや満足との回答が約86%である。一定程度評価できる割合だが、国内での感染発生から3年以上となる新型コロナへの活動自粛に対する嫌気が影響してか、昨年と比べ10%程度低下している。今後は、感染状況を注視しながら、施設生活の幅を広げていってほしい。 	

4 指定管理者の経理状況の評価	
<ul style="list-style-type: none"> 計画的な予算執行がなされている。 	
5 総合的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）	
前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無
<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営全般に関し、事業計画に基づき良好に実施されている。 介護サービス事業所や各区高齢介護課と連携し、入所者の処遇向上に努めている点が高く評価できる 8月の新型コロナウイルス感染症の拡大は、感染対策をしていた中での発生であり、致し方のないことであった。施設の特性もあり入所者の移送等がほぼ行えないにも関わらず、嘱託医と協力して施設全体でその難局を乗り越えたことは評価に値する。 	

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。